

生徒・保護者・来校者の皆様へ

学校法人仙台育英学園
秀光中学校・仙台育英学園高等学校
理事長・校長 加藤 雄彦

新型コロナウイルス流行に関する本学園の対応【第64報（R3年度第14報）】

－ 仙台市内における2つの高校のクラスター発生に伴う対応について －

平素より本学園の新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みにご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。
1月13日（木）、宮城県は県内で86名が新たに新型コロナウイルスに感染したことを発表しました。また、仙台市内の2つの高校で計28名の感染が判明したことを受け、仙台市は当該2つの高校でクラスターが発生したと認定しました。

2つの高校のクラスター発生には県内におけるオミクロン株の市中感染が影響していると本学園では認識しており、今後、家庭内感染等による複数の教育機関での連鎖的なクラスター発生があると想定しています。本学園では、生徒の感染は1月14日現在のところ確認されておりませんが、家庭内で感染者が発生したとの報告が急速に増加している状況です。

これを受け、本学園としては新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、『[新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～](#)』を参考に、下記のとおり対応することといたしました。

今後、行政機関より新たな指示・要請があった場合、本学園関係者で陽性者が発生した場合ならびに新たな情報があった場合には、本学園の対応を変更する場合がありますのでご承知ください。

本学園といたしましては、今後も保健所からの指示に従い、生徒の安全を確認しながら、最大限の対応を進めます。緊急連絡等については、Classi、本学園ホームページ、緊急メールでご確認いただくようお願いいたします。

つきましては、ご家庭のご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 生徒への対応

大学入試をはじめとする学校行事を通じた感染拡大を予防するために[第63報（R3年度第13報）](#)で発出した通り対応する。

2. 来校者（保護者含む）への対応

- ① 県内外居住の来校者への対応は、運営上不可欠なものでない限り、原則電話及びオンラインで代用する。
- ② 事由により①によらず、来校いただくことが必要と本学園が判断した場合は、校門での検温、校舎入り口での消毒、不織布マスク着用、密を避ける等の基本的感染防止策を行った上で、来校を認める。なお、発熱・風症状等がある場合は来校をご遠慮願う。
- ③ 県外からの来校の場合は、②に加えてPCR検査を来校の前日もしくは当日に実施し、その結果が陰性であった場合だけ来校を認める。

3. 本学園入学試験受験者への対応

受験者が登録したメールアドレスや連絡先に本学園入試広報部より対応を適宜連絡する。なお、1月14日現在、本学園入学試験の予定に変更はない。

以上